オンブズマンからみなさんへ



「愛のムチ」という言葉を聞いたことがありますか?

子どもが悪いことをしたとき、子どもの「しつけ」をするためにムチでたたくこと が正しいことのように思わせる言い方で、ムチでたたくことだけでなく子どものしつ けのために暴力をふるうことも入ります。

でも今は、「愛のムチ」は許されません。2022年に民法という法律に、親が子どもを育て たり教育したりするときには、子どもの人格を尊重し、体罰(暴力)などの子どもの発達に悪 い影響をあたえる言動をしてはならない、ということがはっきりと書かれました。

子どもが何か悪いことをしてしまったとき、暴力など力でおさえつける方法では、どうして 悪かったのかが理解できません。すると、こわい人の前ではしないけれども隠れて悪いことを したり、力がすべて、というまちがった考えを持ったりしてしまいます。

悪いことをしてしまったとき、どう注意されたら、次はやらない、と思えますか?

かたやまひろみち 片山弘道オンブズマン

今回の「子どもオンブズマン通信」には、昨年9月に行ったアンケートの結果 を掲載しています。今回のアンケートでは、「安心できる場所」を尋ねる項目が ありました。多くのみなさんに自分なりの安心できる場所があることが分かって、 オンブズマンは安心しました。



一方で、「静かな場所」、「ひとりになれる場所」といった回答も目につきました。コロナ の状況が落ち着いてきて、今年度は学校でみんなと一緒にできることが多くなりました。 そのことで、なんとなくクラスが騒々しくなって疲れたり、同級生との関係に悩んだりする ことが増えたことが理由なのかと考えました。そして、もしかしたらみなさんは、自分自身 が疲れたり困ったりしていることに気がついていないかもしれません。

「疲れた」とか「大変だ」と感じていなくても、いつもと何かが違うと感じたり、気にな ることがあったりしたときは、そのことをそのままにしないで、周りの大人に話をしてみま しょう。

ひみつは まもります 電話代は タダです

フリーダイヤル

なんでも OK な みゼロ



月~金 午前8時30分~午後5時(祝日のぞく) 【受付時間】



sec ombudsman@city.kunitachi.lg.jp









※予約なしの来所も OK!

くにたち子どもの人権オンブズマン機関紙

第48号 2024年 1月 発行:国立市オンブズマン事務局

児童館まつりに参加しました

矢川プラスで10月29日(日)に児童館まつりがありました。オンブズマンも参加して、子どもの権利に 関する〇×クイズを行いました。小さい子どもも含めて 142 人がクイズに答えてくれました。

★クイズ★ あなたはどう思う?

- ① 子どもは、なんでも親の言うとおり にしないといけない
- ② 悪いことをしたら、おとなから たたかれてもしかたがない
- ③ 子どもには、遊んだり休んだりする 権利がある





子どもには、「自分の意見をあらわす権利」がある。 あなたが意見をつたえることは、わがままなんかじゃないよ。 大切なのは、自分の意見や気持ちをおとなにつたえること。



クイズの答えはこちら!

② 答えは

これもバツ!

たとえ悪いことをしたとしても、おとながたたいてよい理由にはならないよ。 暴力だけじゃなく、傷つく言葉を言う、ご飯を食べさせないなども「虐待」になるよ。



下解!

塾や習い事は、親から言われて通っているかもしれないけど、それがつらい時もあるよね。 しっかり休んで元気を取り戻したり、友だちや家族と思いっきり遊ぶのも大事な時間なんだ。

子どもオンフスマンアンケート

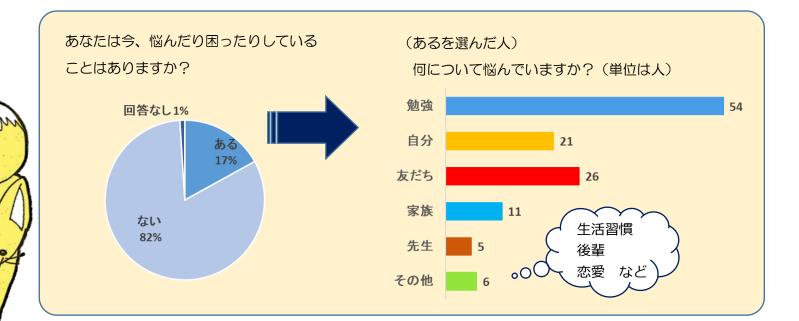
国立市立中学校3校の2年生にアンケートを行い、415人から回答がありました。 今回も、みなさんからたくさんの意見を聞かせてもらえました。

ご協力いただいたアンケートは、子どもオンブズマンがすべて読んでいます。

中学生になると悩みごとがあっても、相談できる人が増えたり、自分で調べて解決 できたりするかもしれません。ただ、身近な人には相談しにくかったり、誰に相談し たらいいのかわからなかったりする時は、まず、子どもオンブズマンに相談してみて ください。問題を整理して一緒に考えます。

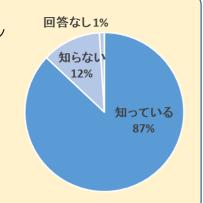
これからも、頼りになる存在となれるようがんばります。ぜひ、気軽に声をかけて もらえたらうれしいです。

「オンプズマンに伝えたいこと」では、たくさんのメッセージをもらいました。ありがとうございます。



くにたち子どもの人権オンブズマン (子どもオンブズマン)を知って いますか?





子どもオンブズマンは、 子どもの人権を守るため、あなた の話を聞いて一緒に考え、あなた の意見を先生や家族に伝えたりし て、解決に向けて行動している ことを知っていますか?



子どもたちには、『児童の権利に関する 条約(子どもの権利条約)』があって、 「生きる権利」「育つ権利」「守られる 権利」「参加する権利」が保障されてい ることを知っていますか?



国立市ではもうすぐ、こどもたちが自分らしく生きられるまちを目指した「(仮)国立市子ども基本条例」ができます。

- (1) あなたにとって、自分らしくいられる安心できる場所や大切に思う場所があれば書いてください。
 - ・家、自分の部屋
- 学校、教室
- 図書館
- ・部活、習い事をする場所
- …など
- (2) 自分らしくいられる安心できる場所として、こんな居場所があったらいいな、と思いつく場所があれば書いて ください。
 - ・友だちと一緒の場所・ひとりの場所・スポーツをする場所・学習スペース・・など

長かった新型コロナウイルス感染症のための色々な規制が、ようやく解除されてきました。 規制がなくなってよかったこと、または大変になったことがあれば書いてください。

- ・マスクをつけなくてよくなった
- マスクをつけるか、外すか悩む
- 給食の時に話ができるようになった
- ・人が多くて混雑する
- 体育祭など学校行事ができるようになった
- 気がゆるんでまた流行しないか心配
- みんなの表情が良く見えるようになった。

…など

まちがい探し

2枚の絵には、ちがうところが 7 つあるよ。見つけられるかな?





○アンケート結果の詳しい内容とまちがい探しの答えは、ホームページをみてね

